

PRESS RELEASE

ヘイズ・ジャパン 「ヘイズ・アジア給与ガイド 発表イベント」を横浜で開催 海外拠点との連携によるグローバル人材紹介の強みと神奈川エリアにおける営業強化をアピール

【2014年5月15日】 グローバル人材紹介会社のヘイズ・スペシャリスト・リクルートメント・ジャパン株式会社（本社：港区、リージョナル・ディレクター ジョナサン・サンブソン、以下ヘイズ・ジャパン）は、本日、横浜ベイホテル東急にて、2008年より毎年刊行している「ヘイズ・アジア給与ガイド（2014年度版）」の発表イベントを開催いたしました。

「2014年度版ヘイズ・アジア給与ガイド」は、アジア5カ国（日本・中国・香港・シンガポール・マレーシア）のヘイズを通して採用が行われた2600超の企業を対象に、1200超の職種における採用・給与の動向を国別・職種別に調査・分析したものです。

世界各国に広がる海外支社と連携したグローバル人材の紹介を強みとするヘイズ・ジャパンでは、グローバル企業が数多く拠点を持つ神奈川県を重要マーケットと捉えており、神奈川エリアの専門チームによる営業・コンサルティング活動を行ってまいりました。今後はさらに同エリアにおけるビジネスの強化を目指していく方向が決定する中、今回初めて横浜での発表イベントを開催するに至りました。

冒頭挨拶の中では、ヘイズ・ジャパン神奈川エリア責任者のエイドリアン・ジョーンズが、神奈川県におけるビジネス強化への意気込みをアピール。続いて、ビジネス・ディレクターの高井健より、2013年度の調査結果をもとに日本独自の考察を加えたプレゼンテーションを行いました。当日は、神奈川エリア専門チームの営業・コンサルタントも多数出席し、スイートルームでの懇親昼食会を交えた和やかな雰囲気の中、神奈川に拠点をもちグローバル企業のトップマネジメントや人事担当責任者と活発な意見交換を交わしました。

ヘイズ・ジャパンは、アベノミクス効果の影響による求人数の増加に伴う急速な事業拡大を目指し、今年3月に本社を六本木一丁目（泉ガーデンタワー）に移転いたしました。日本でビジネス展開する外資系人材紹介会社の中で唯一、国内3カ所の事業拠点をもつ人材業界のリーディングカンパニー、ヘイズ・ジャパンは、今後ますます積極的な事業拡大に取り組んでいく方針です。

以上

「2014年度版 ヘイズ給与ガイド」 www.hays.co.jp/salary-guide（iTunes からダウンロードも可能）
同プレスリリース（2月6日発表） www.hays.co.jp/press-releases
印刷版をご希望の方は、下記の担当者までご連絡ください。

報道関係者からのお問合せ先：

ヘイズ・スペシャリスト・リクルートメント・ジャパン株式会社（広報代行：エムキュービック）
森下真千子 090 4666 4166 m_morishita@mcubique.com

ヘイズ・グループについて

ヘイズ・グループは、グローバルな人材サービスを提供するスペシャリストの人材紹介会社です。2013年12月31日現在、世界33カ国*、240の拠点、20のエキスパート分野において、7,979人超の従業員が経験とスキルを備えた人材サービスをグローバルに提供しています。

ヘイズ・スペシャリスト・リクルートメント・ジャパン株式会社について

ヘイズ・スペシャリスト・リクルートメント・ジャパン株式会社は、ヘイズ・グループの日本法人として2001年に東京で設立されました。同社は日本で唯一、日本本社、新宿支店、大阪支店の3つの国内拠点を有する外資系人材紹介会社です。「経理・財務」、「金融」、「ファイナンス・テクノロジー」、「人事」、「ヘイズ・タレント・ソリューション」、「IT」、「保険」、「法務」、「ライフ・サイエンス」、「オフィス・プロフェッショナル」、「不動産関連」、「セールス&マーケティング」、「サプライチェーン」の13の専門分野に精通したコンサルタントが豊富な知識と経験をもとに、正社員から契約・派遣社員まで、企業の人材採用や個人のキャリアアップを支援しています。

*日本、オーストラリア、オーストリア、ベルギー、ブラジル、カナダ、チリ、コロンビア、中国、チェコ共和国、デンマーク、フランス、ドイツ、香港、ハンガリー、インド、アイルランド、イタリア、ルクセンブルグ、マレーシア、メキシコ、オランダ、ニュージーランド、ポーランド、ポルトガル、ロシア、シンガポール、スペイン、スウェーデン、スイス、アラブ首長国連邦、イギリス、アメリカ